



学校だよりNo.18

令和2年7月16日(木)
泉崎村立泉崎中学校

白 華

発行責任者 校長 桑原 透

泉崎中スローガン

- 1 明るく元気なあいさつ
- 2 健康・安全
- 3 「自他共栄」
- 4 「一歩改革」

目指す学校像

- 1 安全で安心して生活できる学校
- 2 生徒・教師が楽しめて「今日も来てよかったなあ」と思える学校
- 3 生徒が主体となって活動し、明るく活気のある学校
- 4 学校・保護者・地域が連携し、共に成長していく学校
- 5 保護者や地域から信頼される学校

教育講演会を実施しました

8日(水)の授業参観は中止になりましたが、予定しておりました教育講演会を実施しました。今回は「情報モラルとメディア依存、ゲーム障害の問題について学ぶ」という内容で、昨年度も生徒向けの講話をいただいた佐藤裕様を講師にお迎えしました。

下のグラフははこの講演会を実施するにあたり、全校生徒が行ったネット・ゲーム依存チェックの結果です。

下のグラフははこの講演会を実施するにあたり、全校生徒が行ったネット・ゲーム依存チェックの結果です。

ネット・ゲーム依存 (泉崎中 令和2年7月)



※依存と予備軍を合わせると45.8%となり、ほぼ二人に一人が依存傾向があることが分かります。

今やメディア依存や情報モラルに関する問題は世界全体で大きな社会問題になりつつあります。小・中・高校生で大きな問題となっている不登校やいじめ、学力低下などにつながっています。6月16日の新聞では、オンラインゲームを巡り、小中高生がトラブルに遭う被害が急増しているという記事が載っていました。その中には課金が400万円に上るケースもあったと報告されています。また、昨年の5月にWHO(世界保健機構)がゲーム障害を新たな依存症として認定しました。ゲーム障害は子どもに多く、自殺衝動のリスクもあり、依存症の中でも最も治療が困難であるといわれています。

今回、保護者の皆様にも案内を差し上げましたが、参加者は一人もいませんでした。平日の開催だったので、参加できなかったのかと思いますが、大変残念でなりません。メディアを取り巻く問題はどんどん変化しています。子どもたちを導く必要がある我々大人が情報を得ていく必要があります。これは学校以上に家庭での問題と捉えていただきたいと思います。危機感を持ち、学校と家庭で本気になって取り組んでいく必要があるのではないのでしょうか。



1年生対象にメディア依存とSNSの危険性の授業を行いました

8日の講演会の前7月3日(金)に情報モラル教育の授業を行いました。「心と体をおしおネット依存」と題してネット依存が今、深刻な問題になっていることを学習しました。さらに、動画を活用し「身近に潜むネット依存」と「SNSの書き込みの影響」について考えました。生徒たちの感想を掲載いたします。是非読んでください。

ネット依存のこわさを改めて感じました。「ネット依存」については前から知っていましたが、ほぼ自分はネットを利用していないこともあったり、これから先もネットをやりすぎないように自分をしっかりコントロールできると思い、心配は特にありませんでした。でも、いつネットの利用機会があるかもわかりませんし、今後大きくなったらきっとどんどん利用すると思います。そうなると何気なく楽しんでつい使いすぎてしまい、手放せなくなり、気づいたら依存しているということもありえることだと思えます。ネット依存とは思っていたよりも身近にあり、油断できないものでした。以前にお母さんが言っていたことを思い出しました。ユーチューブは自分の見たいものを検索すると、見終わったらどんどん次のユーチューブが紹介されて見てしまうということでした。私は「なるほど、だからみんなやめられないんだ。」と気づきました。でも、こわいことはもっとありました。ネットを使わなかったりすると、落ち着かなかったり、イライラしたり、ネットゲームのこと以外は災害があっても特に気にならなかつたりと、生活もずれて行くからです。命にかかわることもあります。また、インターネット上に書き込む上では、自分がその時に思ったことを軽い気持ちで書かず、本当に書いていいのか、誰かを傷つけたりいやな思いをさせたりしてしまわないかを一度振り返ってからにします。また、公開性や記録性といった、インターネットの特性の言葉を知りました。コロナで家にとじこもって、インターネットを利用する機会が増えたのではと思います。こんな時だからこそ大切に振り返るべきことだと思いました。

自分は依存症になっていたの(依存度チェックの結果)、中学2年生になるまでは、治したいです。ちゃんとネット依存のことが分かったの、良かったです。

ネット依存テストをしたら予備軍だったので、少し時間を短くしたり、近くに置かないように気をつけたいと思いました。あと、目標を決めて達成したら動画を見ようと思いました。

私はゲーム依存ではありませんでした。でもこれからゲーム依存になる可能性があるの、そのところは時間を決めたりして守っていきたいと思います。これから先、自分もスマホを使う機会がたくさんあります。LINEをやる機会だってあります。やめる時などは「もうやめるね」とか一声かけてやめるなど、工夫して上手にスマホを使っていきたいなあ~と思いました。

私はお姉ちゃんといっしょにタブレットを使用していますが、毎日取り合いになっています。でも、お母さんは「ケンカするなら解約します。」と言って、取り合いはなくなりましたが、いつか依存してしまうのがこわくて、なんか使いたくない気持ちもありますが、気をつけて使っていきたいと思いました。

自分は依存ではないと思っていたら、ネット依存予備軍だったのでびっくりしました。急にやめたり、使用時間を少なくするのは難しいと思うので、少しずつ時間を少なくできたらいいなと思います。LINEのグループに3つほど入っていて、急に友達との関りを切ることはできないと思うので、必要な時だけ、トラブルの起きないように十分に気をつけて使いたいと思います。

※ 生徒達の感想は、次号でも掲載します。